

YNU国際シンポジウム2015

横浜を拠点とした中南米との協働 ーともに夢を紡ぐー Esperanza～希望～



日時

2015年1月28日(水) 9時30分～16時30分

場所

独立行政法人国際協力機構 横浜国際センター (JICA横浜)
横浜市中区新港2-3-1

言語

日本語⇄スペイン語、ポルトガル語→日本語 同時通訳

対象

中南米との協働に関心のある本学学生と教員、市民の皆様

参加費：無料 先着150名

申し込み：
YNUウェブサイト
https://www.ics-com.biz/web_entry/ynu/entries/add/98
または右のQRコード (スマートフォン用) からお申し込み下さい



プログラム (予定)

I部：9：30～11：35

- 挨拶
ー鈴木邦雄 横浜国立大学長
- ◆イントロダクション：
2) 文部科学省の取り組み
ー鈴木規子 文部科学省高等教育企画課 国際企画室専門官
- 3) 横浜港から中南米へ 過去・現在・未来
ー玉林洋介 JICA 横浜国際センター次長
- ◆基調講演：日本、横浜との関係、日本、横浜への期待
4) 日本に期待すること・横浜国大に期待すること
ー豊歳直之 駐日パラグアイ特命全権大使
- 5) ブラジルと日本ーグローバルかつ戦略的なパートナーとしてー
ーElaine Humphreys 駐日ブラジル大使館一等書記官
- 6) 横浜国立大学国際シンポジウム2015開催に寄せて
ーDr. Froilán Enrique Peralta Torres
アスンシオン国立大学長 (パラグアイ)
- 7) アジアにおけるITAM国際化プロセスの中でのYNUの重要性：
メキシコと横浜間の懸け橋を築く
ーDr. Alejandro Hernández Delgado
メキシコ自治工科大学副学長 (メキシコ)
- 8) ブラジルにおける高等教育の現状と展望：
サンパウロ大学の国際戦略と横浜との協働
ーDr. Raul Machado Neto
サンパウロ大学副学長 (ブラジル)

昼休憩 (11：35～13：30)

II部：13：30～16：30 (途中20分コーヒーブレイク)

- ◆中南米との懸け橋になる人材とは
- 挨拶
ー山田均 横浜国立大学理事・副学長、国際戦略推進機構長
 - 2) 日本とブラジルの懸け橋にー自らの経験を通じてー
ートシイチ・タチバナ サンパウロ大学教授 (YNU名誉博士)
 - 3) 日本・コロンビア間の高等教育レベルの交流を促進するには？
ーDr. Iván Reinald Sarmiento Ordosgoitia
コロンビア国立大学教授 (コロンビア)
 - 4) 中南米における横浜国立大学の取り組み：
パラグアイ共和国における学術交流並びに農村開発支援を事例に
ー藤掛洋子 横浜国立大学教授
 - 5) ワークショップ及び公開討論
▽参加者と日本の若者たちがグループに分かれたワークショップ
コーディネーター：藤掛洋子 横浜国立大学教授
▽公開討論 南米を知る日本人、日本を知る南米人を育成するには
(横浜国大を中心に)
座長：荒木一郎 横浜国立大学教授・国際戦略推進機構企画推進部門長
パネリスト：
トシイチ・タチバナ サンパウロ大学教授 (YNU名誉博士)
Dr. Pablo Martínez Acosta カアグアス国立大学長 (パラグアイ)
Dr. Hermelinda Alvarengade de Ortega
ニホンガッコウ大学副学長 (パラグアイ)
Dr. Ulises Granados Quiroz メキシコ自治工科大学准教授
藤掛洋子 横浜国立大学教授
山崎圭一 横浜国立大学教授



閉会の挨拶：中村文彦 横浜国立大学教授・都市イノベーション研究院長

主催：横浜国立大学国際戦略推進機構

045-339-3036 international@ynu.ac.jp

後援：独立行政法人国際協力機構横浜国際センター (JICA横浜)

パラグアイ共和国大使館

ブラジル連邦共和国大使館

